



花淺州十社文庫

一

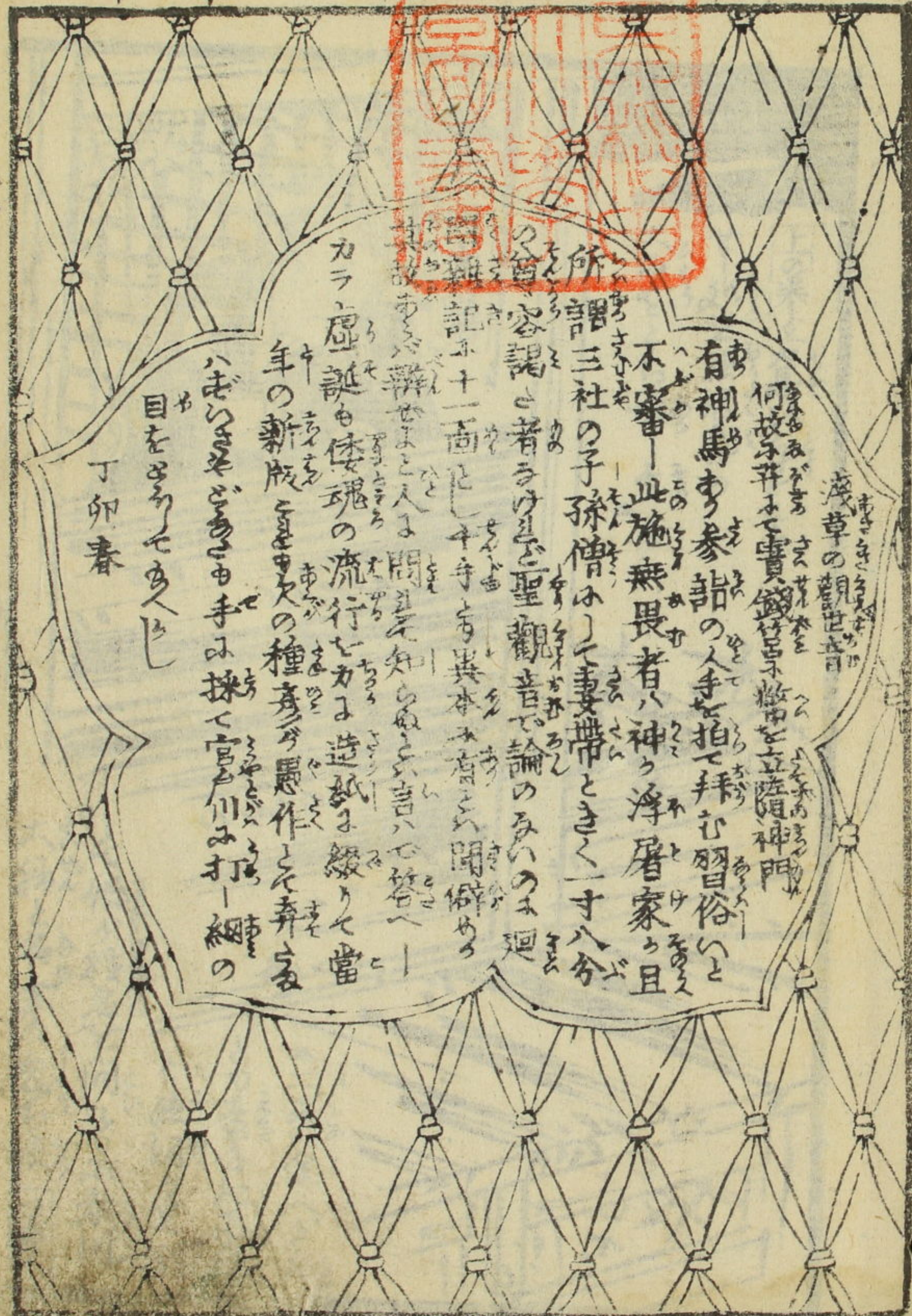
Gōkan: (No. 029)
Hana no Asakusa.
Book 1--5.

雁川原酒造

~ 13
3723
1



山崎縣代
阜平



所謂三社の子孫僧は、
不審、此施無畏者、
有神馬、参詣の人手を
何故、并て寶鏡、
浅草の觀世音、
有るに、
此の神馬、
不審、此施無畏者、
有神馬、参詣の人手を
何故、并て寶鏡、
浅草の觀世音、
有るに、

丁卯春

門 13
號 3723
卷 1

明治十四年

二月改正

柳亭種清編輯

梅蝶樓國貞画

岐阜縣代

花淺州十社文庫

全五冊

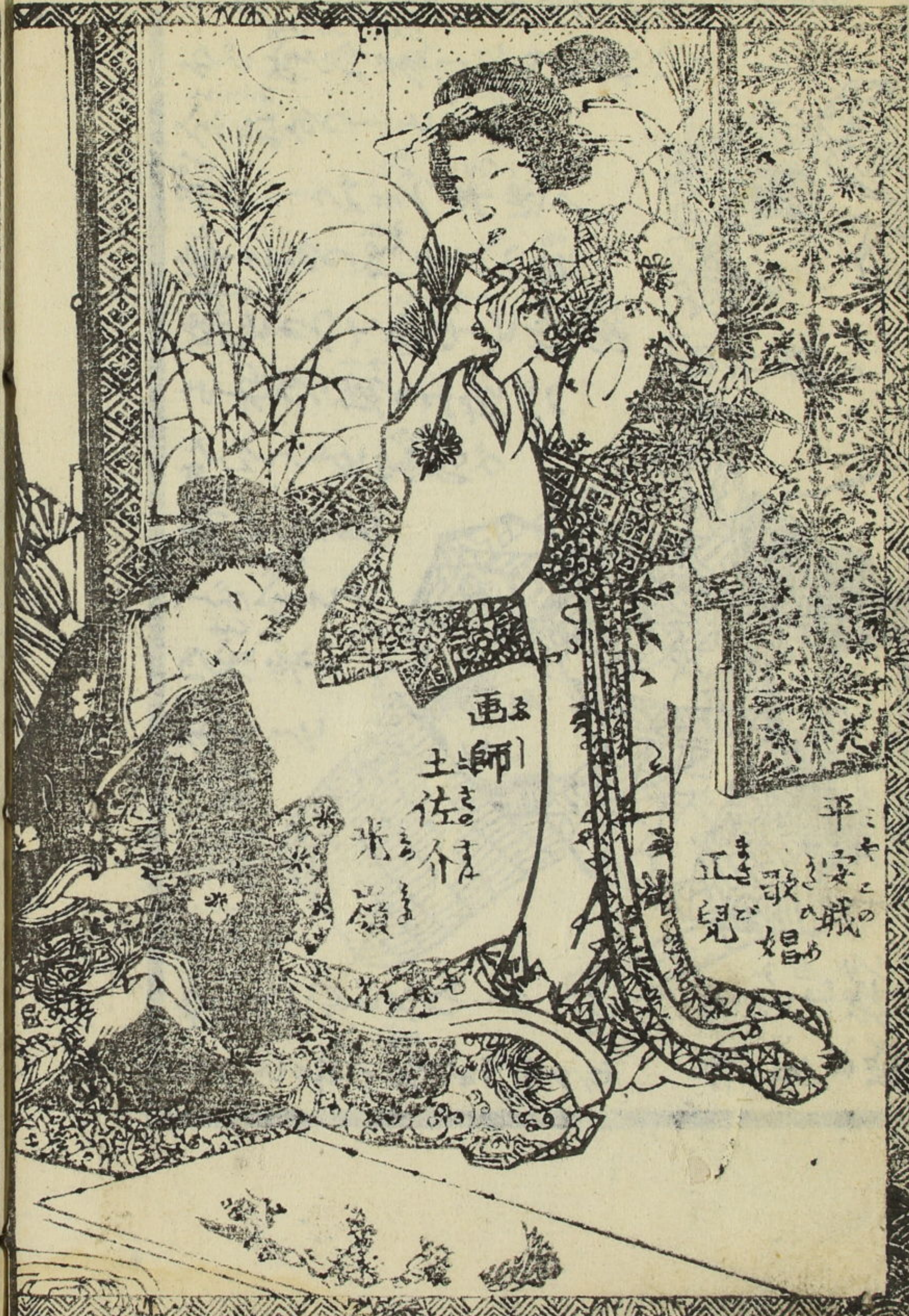
下岡本組

雁川石山春岩

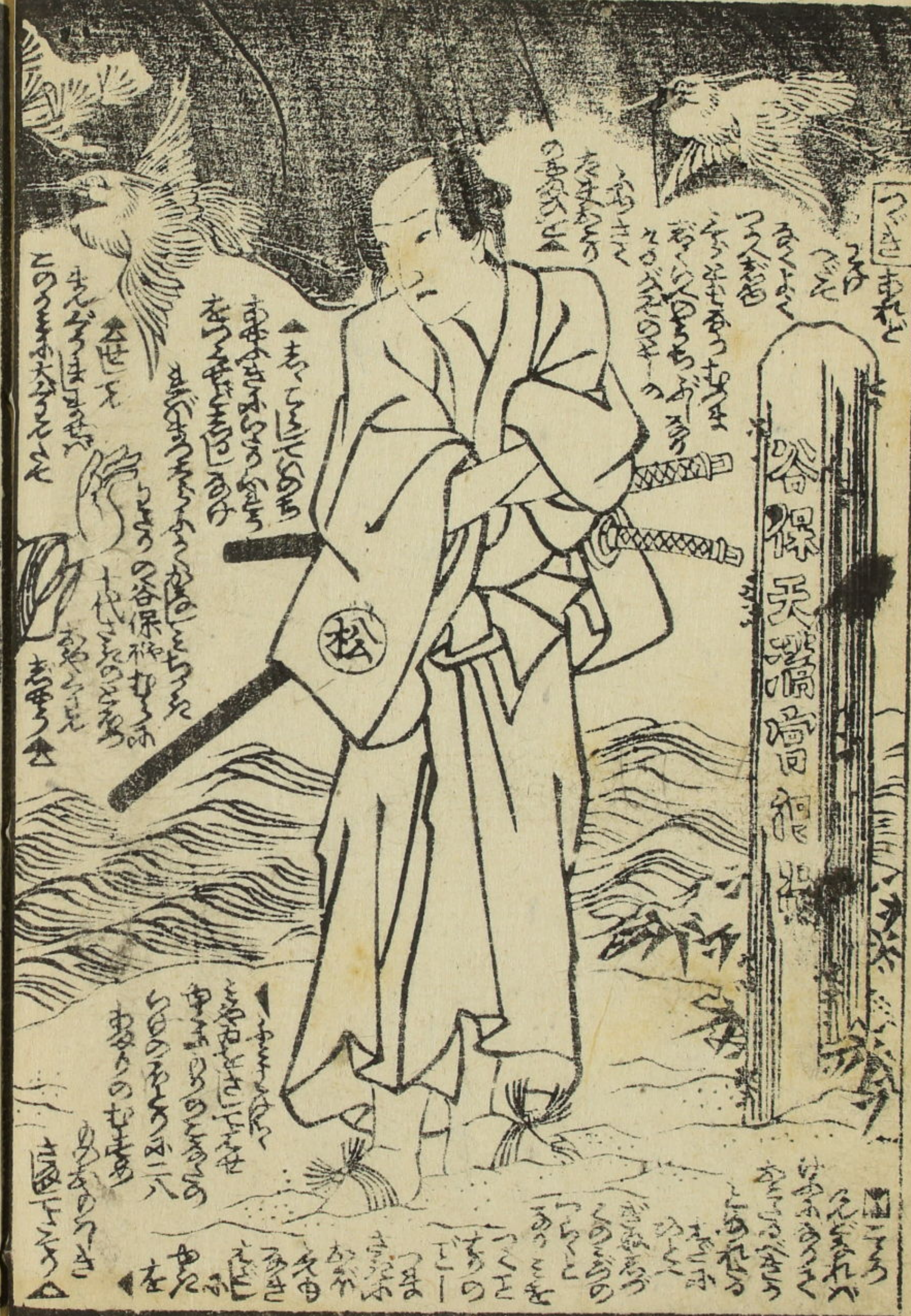
東京書肆

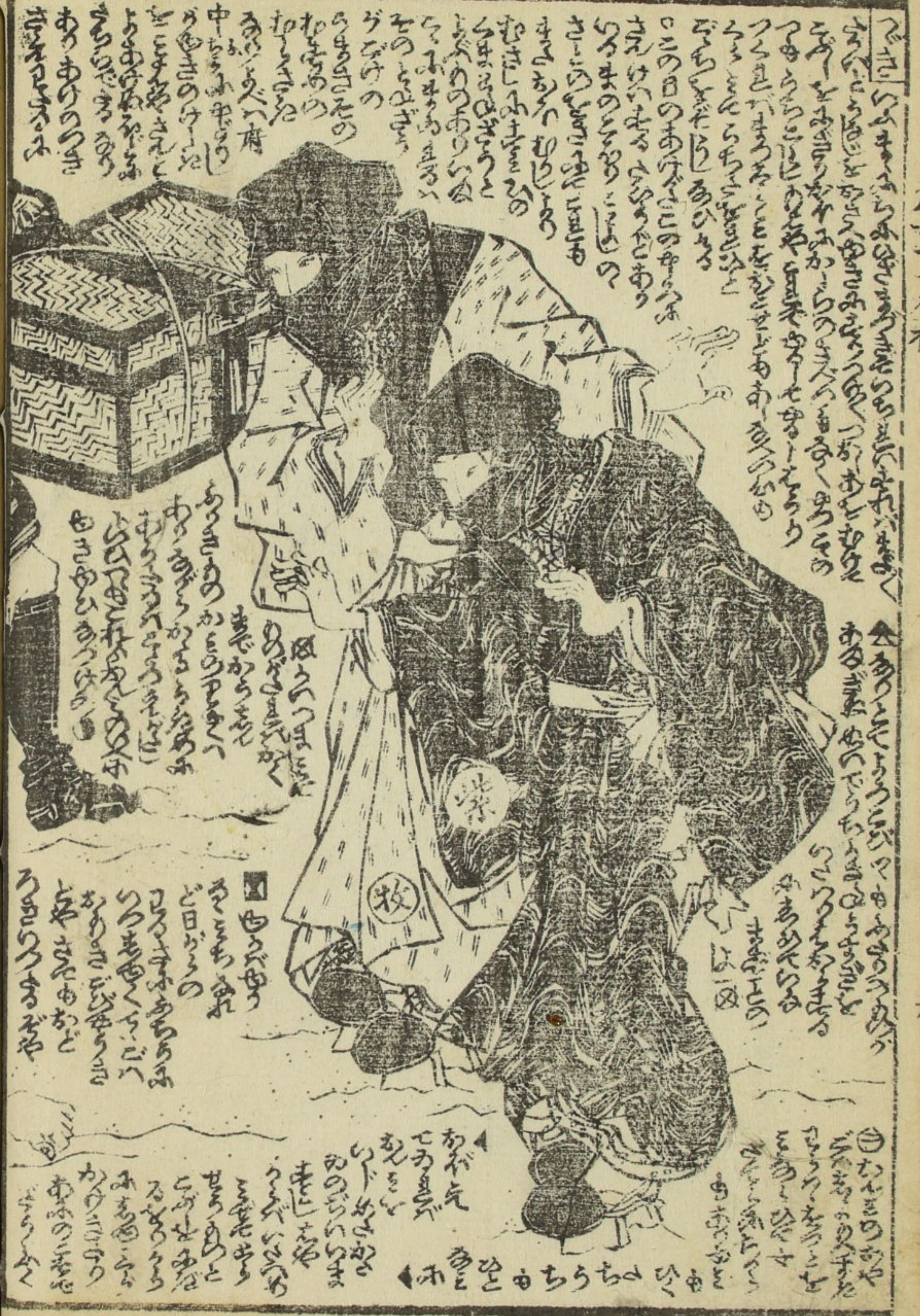
辻岡屋文助梓





寺川草子



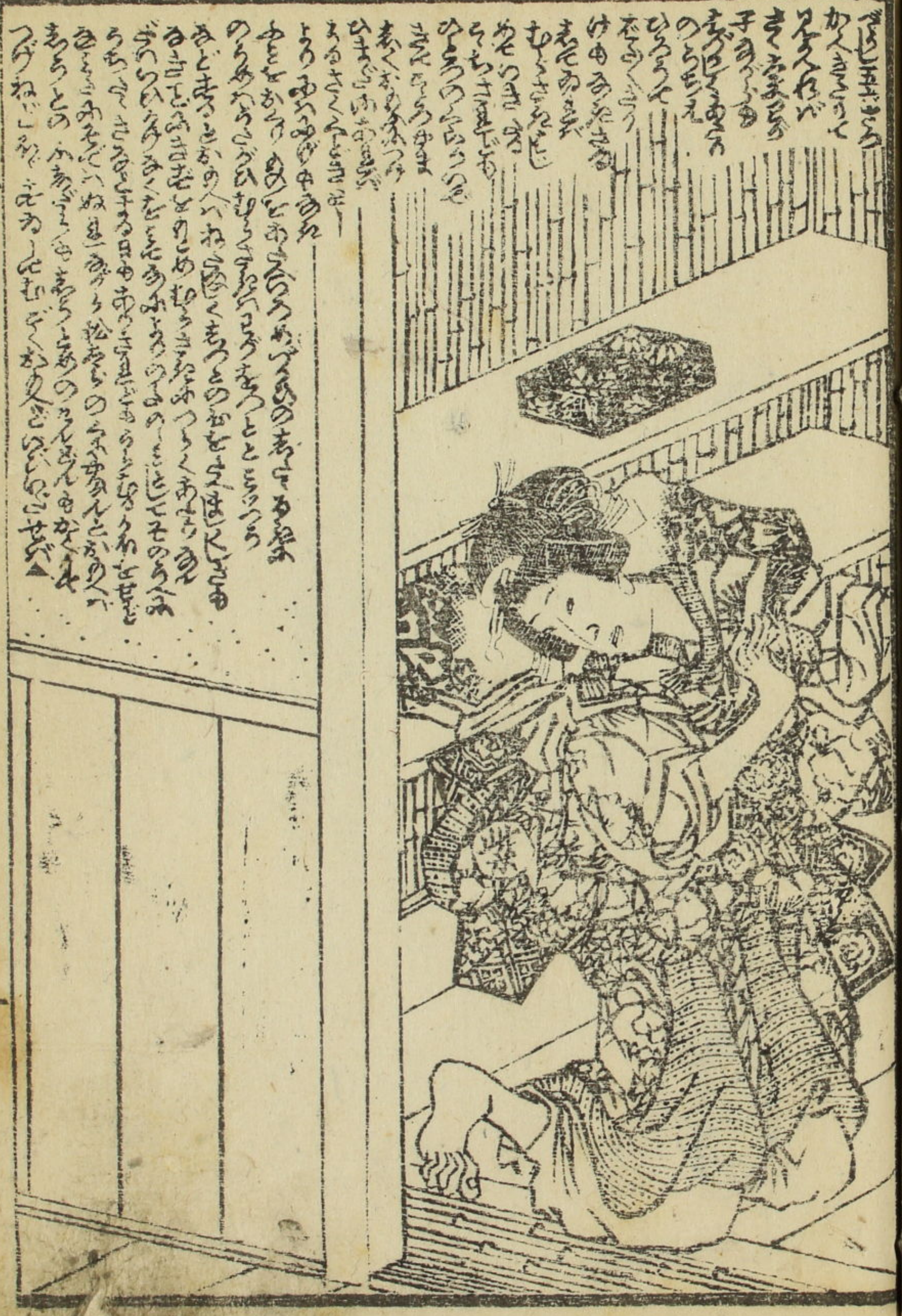


あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた



あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた

あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた



あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた

あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた
あつたはつたのふんがたつたふんがたつた

種彦作 國貞画

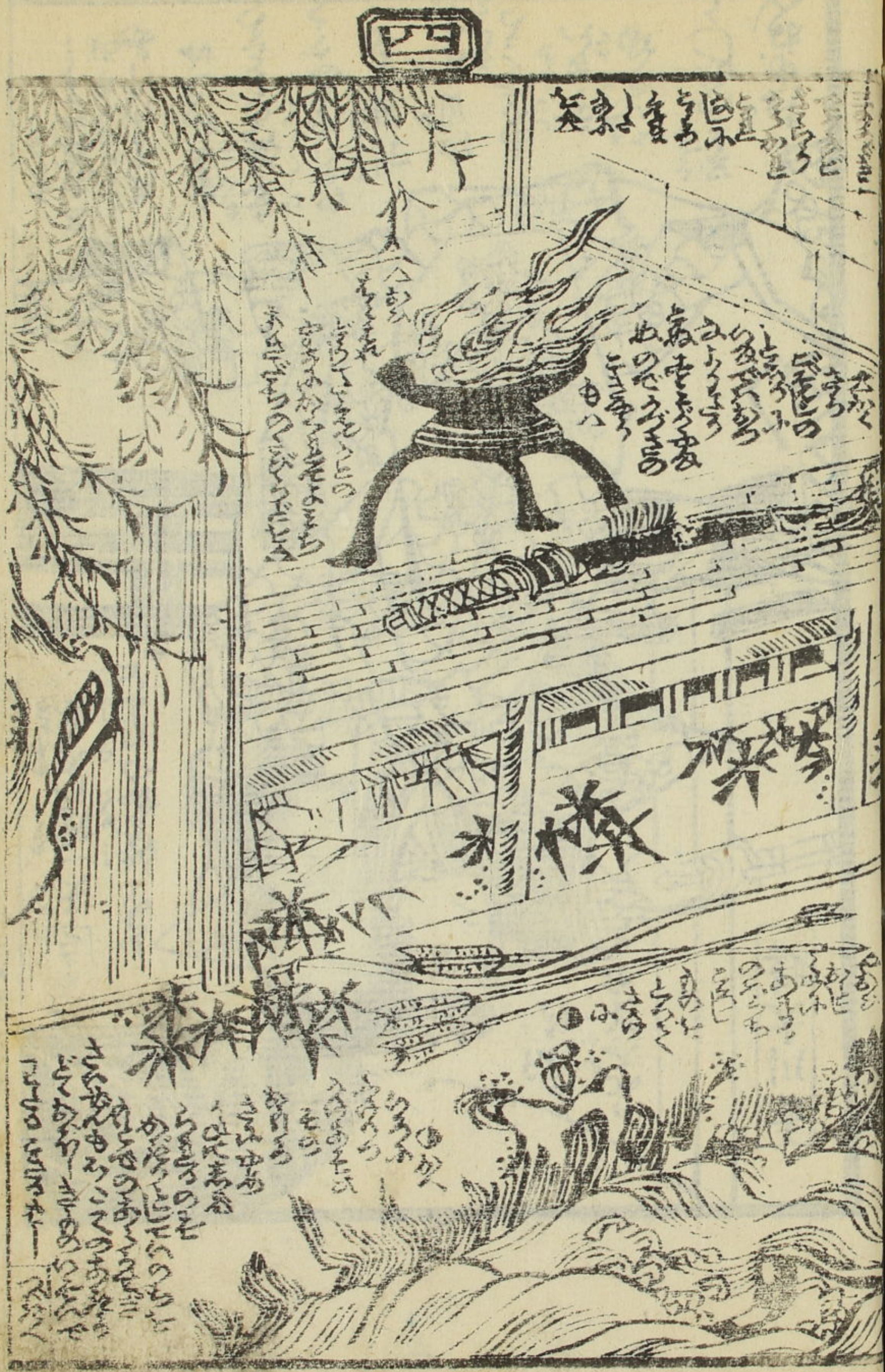


種彦作の「國貞画」は、明治時代の浮世草子に代表される一種の挿絵である。この挿絵は、種彦作の筆によるもので、國貞の画題に基づいて描かれた。挿絵の周囲には、物語の展開や登場人物の心情を説明する説話文が記されている。この挿絵は、当時の生活様式やファッションをリアルに表現しており、読者の想像力を刺激する役割を果たしている。



種彦作の「國貞画」は、明治時代の浮世草子に代表される一種の挿絵である。この挿絵は、種彦作の筆によるもので、國貞の画題に基づいて描かれた。挿絵の周囲には、物語の展開や登場人物の心情を説明する説話文が記されている。この挿絵は、当時の生活様式やファッションをリアルに表現しており、読者の想像力を刺激する役割を果たしている。



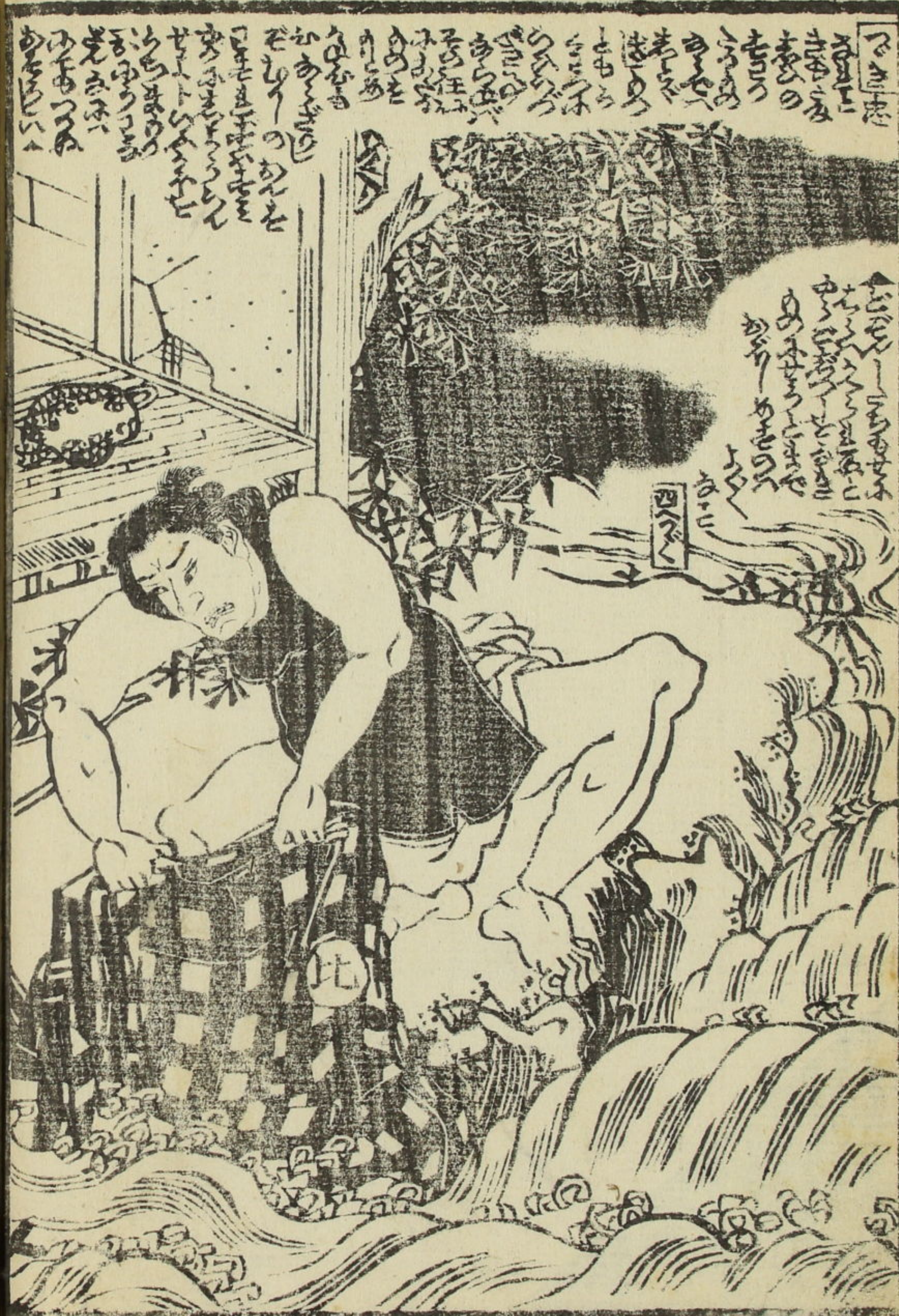


茶室の
火鉢
の
火

火鉢の
火
の
炎

火鉢の
火
の
炎

火鉢の
火
の
炎



火鉢の
火
の
炎

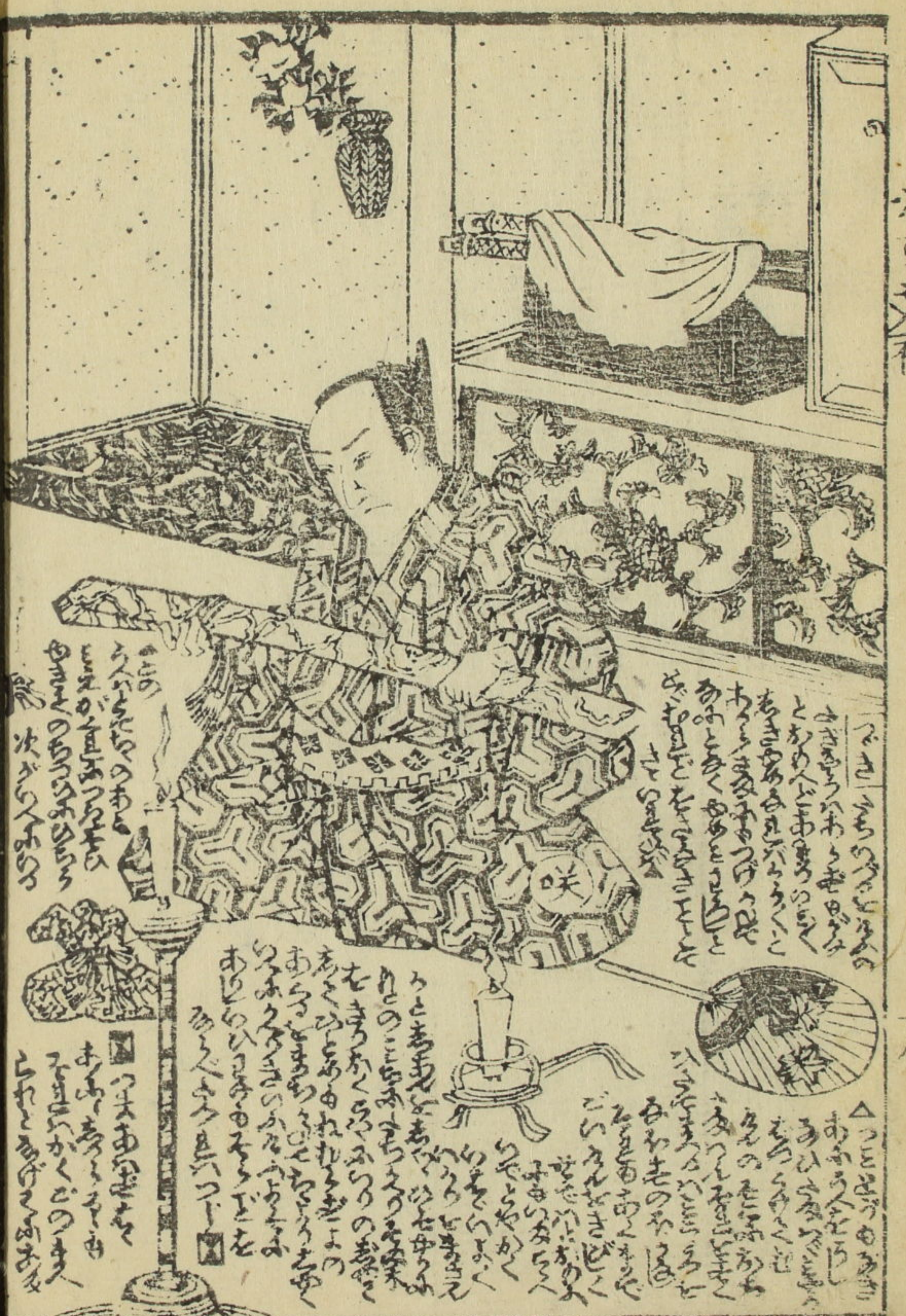
火鉢の
火
の
炎

火鉢の
火
の
炎

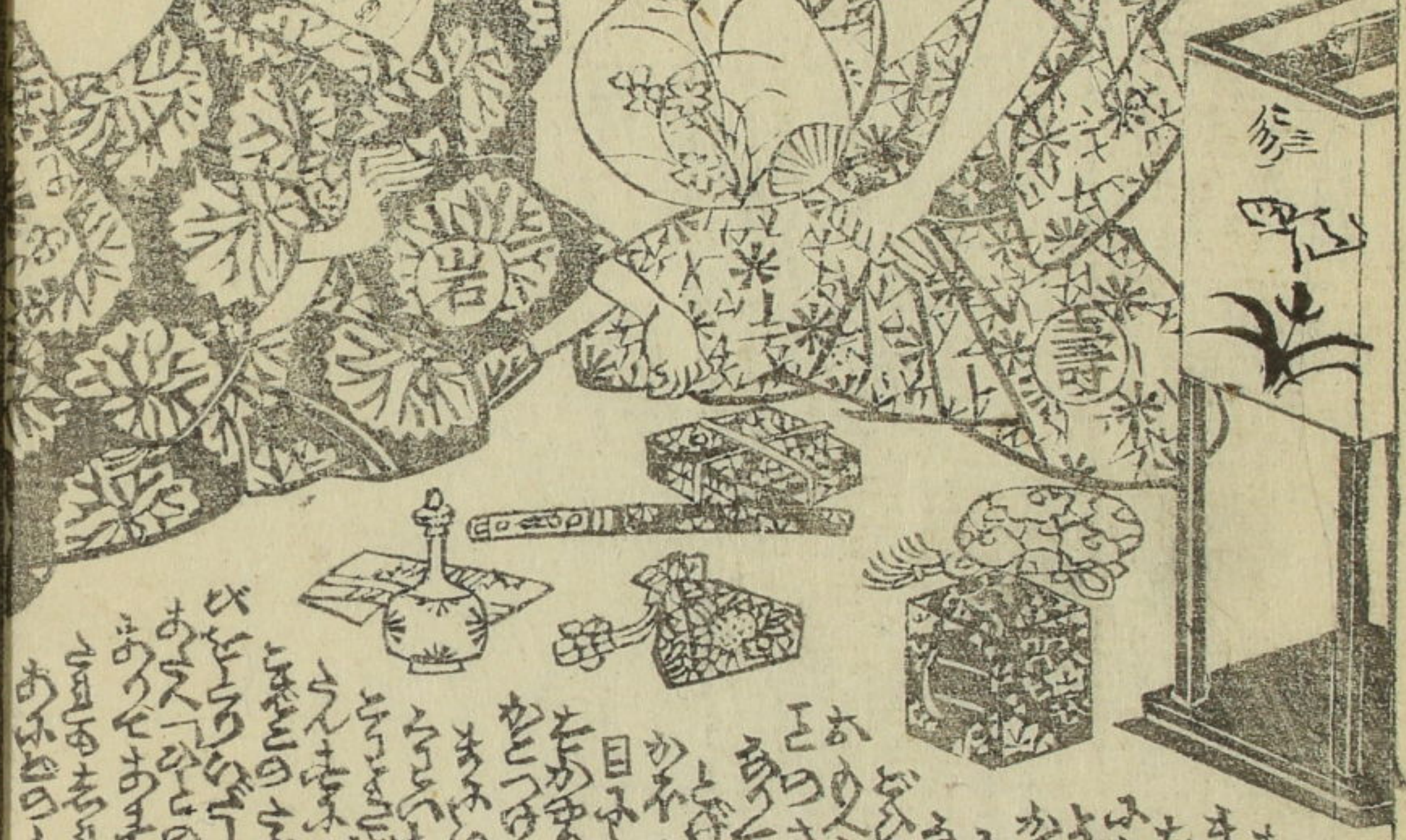
火鉢の
火
の
炎







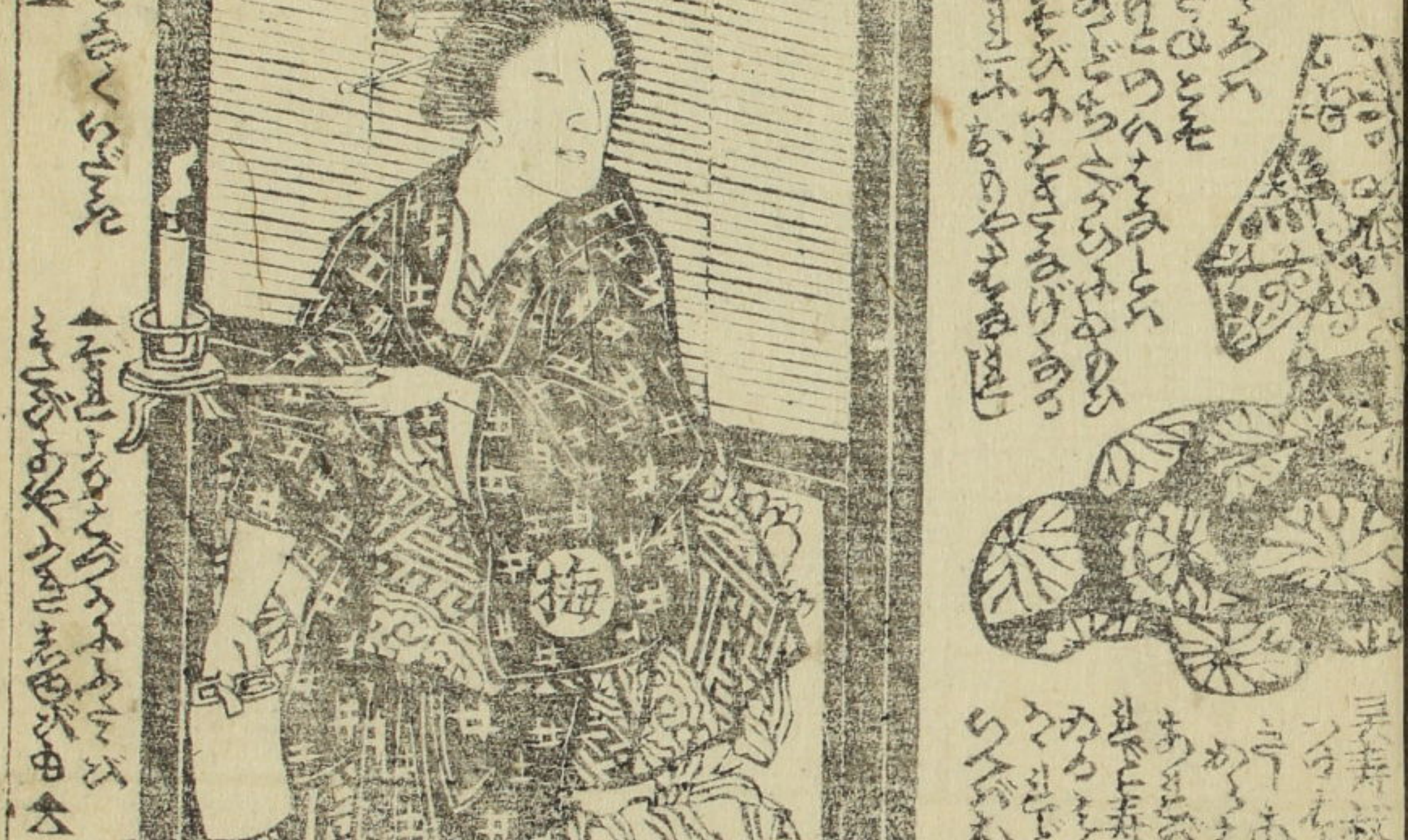
Handwritten text in the top right corner of the right page, including the characters '清草'.



Handwritten text in the middle right section of the right page, continuing the narrative or commentary.

Handwritten text in the bottom right section of the right page.

Handwritten text in the top left corner of the left page, including the characters '清草'.



Handwritten text in the middle left section of the left page.

Handwritten text in the bottom left section of the left page.

五五雁川原春

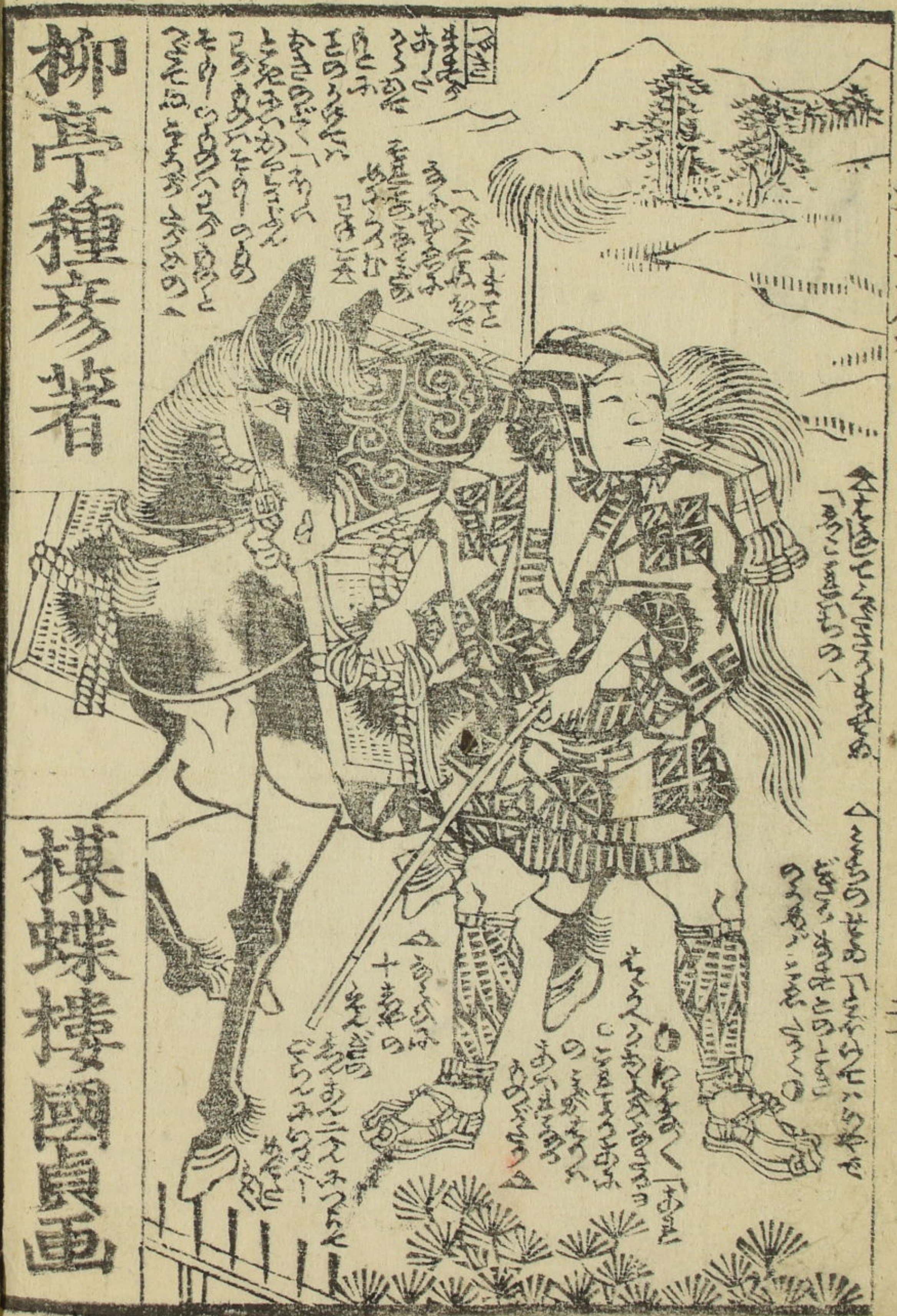
下圖本方

雁川原
春泥郎



柳亭種彦著

模蝶樓國貞画



三十一

三十一

雁川原太

雁川原太